

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	VI.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 ○食事を楽しむ事の出来る支援 食事が楽しみなものになるように、一人一人の好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをする。	①美味しい食事にを事前に知る事で、食に対する興味、楽しみをもつ。 ②食事が安全にでき、健康維持、増進が出来る。	①毎日ホワイトボードに食事のメニューを記入する。 ②本人に適した調理方法、献立を工夫する。 *①～②実施し、問題点を集約、評価していく。(係会議等にて)	12ヶ月
2	10	○運営に関する利用者、家族等の意見の反映 利用者や、家族等が意見、要望等を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	①顔の見える関係作り顔の見える関係作り ②不満。要望への対応 相談、苦情をマグノリア職員以外の人にも相談できることを再度伝える。(第三者委員、敬仁会本部、国保連、各市町村等)	①玄関に本日の勤務者の写真を掲示する。 ②サービス内容に関する相談・苦情について申し出方法等について、再度確認する。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。